



工作機械の迫力を
さあ、会場で。

新第1展示館で規模拡大!

2023年日本最大級の工作機械見本市

MECT 2023 10.18^{WED} - 21^{SAT}

メカトロテック ジャパン 2023

MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

会場 ポートメッセなごや
開催時間 10:00-17:00
最終日21日(土)は16:00まで

大人1人1,000円(税込) 10人以上の団体は1人500円(税込) 公式ウェブサイトからの事前登録者、海外来場者・学生は無料

工作機械、鍛冶・板金加工機、射出成形機、3Dプリンター、機械工具、のこ刀、切削工具、工作機器、測定機器、試験機器、研削砥石、
研磨材、油圧・空圧・水圧機器、歯車・歯車装置、環境・安全対応機器装置、CAD/CAM/GAE、制御装置、関連ソフトウェア、
産業用ロボット、搬送装置、洗浄機械装置、品質管理・安全・試験認証機関、新素材、マイクロマシン、ナノテクノロジー関連など

主催:(株)ニュースタイジスト社 共催:愛知県機械工具商業協同組合
mect-japan.com/2023

メカトロテックジャパン



出展のご案内

2022年11月1日(火)
出展申し込み 受け付け開始



新第1展示館で規模拡大！

2022年10月、ポートメッセなごやに新第1展示館が開設されました。既存施設の第2展示館と第3展示館を含めた総展示面積は従来の34,000㎡から6,000㎡増え40,000㎡に拡大します。MECT2023は新第1展示館を含む全館を使用し、規模を拡大して開催します。



概 要							
称	メカトロテックジャパン2023 MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN2023 (略称:MECT2023)	入場料金	1人1,000円 団体10人以上1人500円 いずれも消費税込み ただし、公式ウェブサイトからの事前登録者、海外来場者、学生は無料	協 賛	(一社)日本鍛圧機械工業会／日本精密機械工業会／(一社)日本ロボット工業会／(一社)日本工作機器工業会／日本精密測定機器工業会／日本光学測定機工業会／(一社)日本機械工具工業会／ダイヤモンド工業協会／日本工作機械販売協会／日本工作機械輸入協会／(一財)製造科学技術センター／日本機械鋸・刃物工業会／(一社)日本金型工業会／(一社)日本電機工業会／(一社)日本フルードパワー工業会／(一財)マイクロマシンセンター／(公社)日本ロジスティクスシステム協会／(一社)日本電気制御機器工業会／日本産業洗浄協議会／研削砥石工業会 (順不同、申請予定)	出展製品	工作機械、鍛圧・板金加工機、射出成形機、3Dプリンター、機械工具、のこ刃、切削工具、工作機器、測定機器、試験器、研削砥石、研磨材、油圧・空圧・水圧機器、歯車・歯車装置、環境・安全対応機器装置、CAD/CAM/CAE、制御装置・関連ソフトウェア、産業用ロボット、搬送装置、洗浄装置、品質管理・安全・試験認証機関、新素材、マイクロマシン、ナノテクノロジー関連など
期	2023年10月18日(水)～10月21日(土)の4日間	主 催	(株)ニュースダイジェスト社				
時間	10:00～17:00 最終日21日(土)は16:00まで	共 催	愛知県機械工具商業協同組合				
場	ポートメッセなごや 新第1展示館・第2展示館・第3展示館 ※MECT2023は2022年10月に金城ふ頭駅の隣に新設した新第1展示館を使用します。 第2展示館と第3展示館は従来と変更ありません。	後 援	経済産業省、文部科学省、日本貿易振興機構 (ジェトロ)名古屋貿易情報センター、愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所(順不同、申請予定)				
規模	2,000小間	特別協賛	(一社)日本工作機械工業会／全日本機械工具商連合会(順不同、申請予定)				
来場者数	70,000人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 出展小間数の調整や屋内への入場を制限する場合があります。 予めご了承ください。						※主催者が、出展物としてふさわしくないと認めた場合は、出展をお断りすることがあります。

メカトロテックジャパンとは？

2023年国内最大級の 工作機械見本市「MECT」

1987年にスタートした工作機械見本市で、西暦奇数年の秋に名古屋市のポートメッセなごやで開催しています。奇数年の工作機械展としては国内最大規模。通算18回目の2021年展では、426社・団体(1,795小間)が出展し、約7万人が来場しました。

こんなメリットがあります！

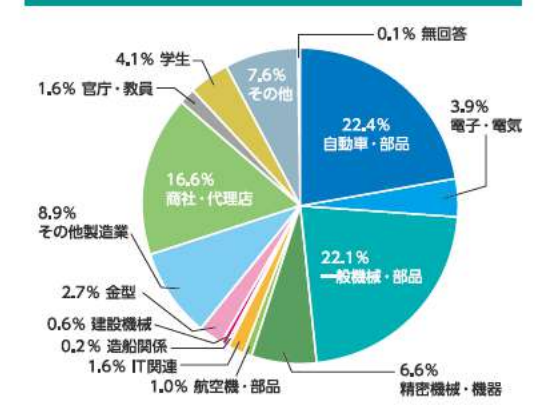
ものづくりの中心地 中部にアピール

MECTを開催する中部地方は、トヨタ自動車、ホンダ、三菱自動車、スズキなどの自動車メーカーのほか、デンソーやアイシンをはじめとする自動車部品メーカーの一大集積地。さらに自動車だけでなく航空機や一般機械などさまざまな製造業が集積する中部地方の市場に向けて、最新製品や技術を直接アピールできます。

生産技術者を中心とした 強力な動員力

愛知県機械工具商業協同組合と連携し、各会員企業の顧客ネットワークから積極的に来場動員する仕組みを整えています。また、土曜日にも開催するため平日に来場できない中小企業などの方々が増えるのも大きな魅力です。受注に直結する商談や新規顧客の開拓に役立ちます。

前回MECT2021来場者の業種



1 最新の加工技術を実演展示

MECTでは毎回、加工技術にまつわる最新トピックスに焦点を当て、会場内の主催者企画展示「コンセプトゾーン」で加工実演をしています。前回展MECT2021は「自動化」をテーマに実施しました。最新の加工技術に直接触れることで、仕事に役立つ新たなものづくりのヒントを見つけられます。



2 著名人や技術者が語る内容の濃いセミナー

MECTでは毎回、充実したセミナーを開催しており、来場者に最新の情報を発信しています。これまでも中部地方におけるものづくりの特徴である自動車産業、航空・宇宙産業を中心に、産学官を代表するキーパーソンに登壇いただきました。また、出展者各社の最新技術を発表する場としてテクニカルワークショップも開催しています。出展者と一体となって問題解決の場を作り上げます。



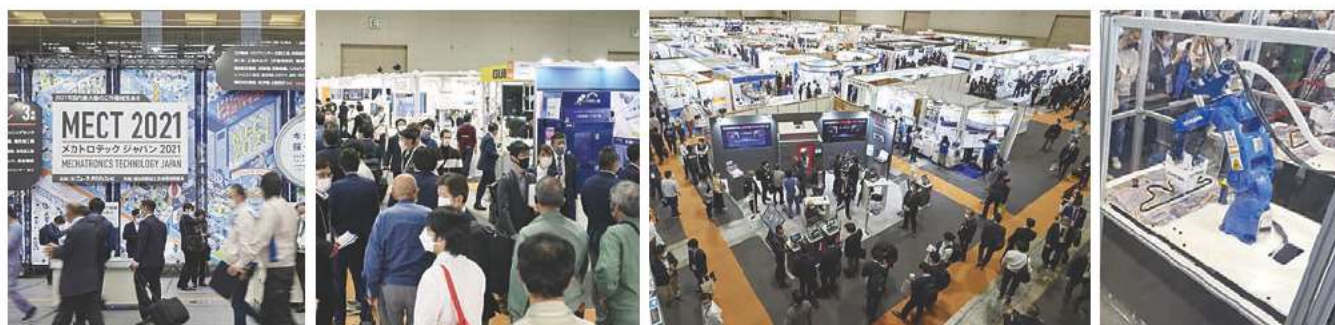
3 地元機械工具商社との密接な結び付き

愛知県機械工具商業協同組合の会員企業と連携し、それぞれの顧客ネットワークから積極的に来場動員する仕組みを整えています。また、特別協賛の全日本機械工具商連合会と協力し、全国規模での動員強化にも取り組んでいます。

4 これまでの開催実績

	MECT2011	MECT2013	MECT2015	MECT2017	MECT2019	MECT2021
出展者数	365	464	444	457	477	426
出展小間数	1,490	1,747	1,915	1,933	1,941	1,795
会期	9/29~10/2	10/23~26	10/21~24	10/18~21	10/23~26	10/20~23
来場者数	83,057	93,741	94,124	92,305	90,244	68,929

※MECT2021では新型コロナウイルス感染症対策の一環として通路幅を広げるため、出展スペースを約1割減らして開催しました。



5 充実した広報宣伝

多くの来場者を動員するため、広報宣伝にも力を入れています。前回展では、ダイレクトメールを50万部以上配布。広告は、新聞、雑誌、電車内、中部圏主要駅のほか、会期直前にはテレビ、ラジオCMも実施しています。

前回展におけるパブリシティ活動例

テレビ・ラジオ

東海テレビ、CBC、メーテレ、中京テレビ、テレビ愛知、東海ラジオ、CBCラジオ、FM愛知、ZIP-FMなど

新聞・雑誌

日本経済新聞、日経産業新聞、日刊工業新聞、中日新聞、中部経済新聞、金型しんぶん、日本産機新聞、名古屋機工新聞、中部機工新聞、日本物流新聞、月刊生産財マーケティング、日経ものづくり、ツールエンジニア、機械と工具など

鉄道

JR名古屋駅の時計前、JR名古屋駅コンコースデジタルサイネージ、JR東海道線・中央線主要駅および車内吊り、名古屋鉄道主要駅および車内吊り、名古屋市営地下鉄主要駅および車内吊り、近畿日本鉄道主要駅および車内吊り、愛知環状鉄道主要駅および車内吊り、あおなみ線主要駅および車内吊りなど

ウェブサイト

Google、Yahoo!、Facebook、Twitter、製造現場ドットコム、robot digest、SEISANZAI Japanなど



6 三河地区の動員強化

自動車産業が集積する愛知県三河地区からの来場を強化するため、刈谷駅から25分間隔で無料シャトルバスを運行しています。



7 工作機械トップセミナー

MECTでは全国の大学院、大学、高専に働きかけ次世代を担う学生を積極的に動員しています。会期中には、本展示会を特別協賛する（一社）日本工作機械工業会とともに学生向けのセミナー「工作機械トップセミナー」を開催し、製造業の魅力を学生に伝える取り組みを支援しています。

※前回展はオンライン開催でした。



※写真はMECT2019です。

1 募集期間

出展申込受け付け開始	出展申込締め切り
2022年11月1日(火)	2023年2月28日(火)

※上記の出展申込締め切り日前であっても、満小間の場合は受け付けを終了いたします。なお出展申込終了については、公式ウェブサイト(mect-japan.com/2023)上でお知らせします。

2 出展対象製品

工作機械、鍛圧・板金加工機、射出成形機、3Dプリンター、機械工具、のこ刃、切削工具、工作機器、測定機器、試験機器、研削砥石、研磨材、油圧・空圧・水圧機器、歯車・歯車装置、環境・安全対応機器装置、CAD/CAM/CAE、制御装置・関連ソフトウェア、産業用ロボット、搬送装置、洗浄機械装置、品質管理・安全・試験認証機関、新素材、マイクロマシン、ナノテクノロジー関連など

※主催者が、出展物としてふさわしくないと認めた場合は、出展をお断りすることがあります。

3 料金について

※今回展より小間料金を改定しました

基本単位	1小間(2,970×2,970mm)	10～19小間	出展料金の 5% 引き
小間料金	310,000円(+消費税)	20～39小間	出展料金の 10% 引き
		40小間以上	出展料金の 15% 引き

10小間を超える申し込みの場合、下記の割合で出展料金を割引きます。

■料金に付属するもの

- ①会期および搬入出期間中の出展スペース
- ②小間仕切りパネル
他社と小間が隣接する場合には、必要に応じ、その間に小間仕切りパネルを用意します(通路面には設置しません)。ただし、パネル設置する場合はパネルの厚さ分だけスペースが狭くなります。
- ③会期および搬入出期間中有効の出展者証
- ④動員用ツール(出展小間数に応じた規定枚数)
- ⑤出展者名簿および公式ウェブサイトへの出展情報の掲載

■出展料金以外に別途料金が発生する事項

- ①電気(使用料含む)、給排水、圧縮空気、通信回線、床面の工事費用
- ②会議室、商談室、ストックルームの利用
- ③机、椅子などのレンタル備品
- ④特別装飾、運搬、保険など
- ⑤共同出展者の登録費用
- ⑥その他主催者が提供する有料サービス

4 申し込み方法

所定の申込書(本パンフレット添付または公式ウェブサイト(mect-japan.com/2023)からダウンロード)に必要事項を記入し、捺印の上、担当者の名刺を添えて、MECT事務局まで郵送ください。

送付先

〒464-0075 名古屋市千種区内山3-5-3
(株)ニュースダイジェスト社 MECT事務局 行
※なお、出展申込書は必ず原本を郵送し、貴社の控えとしてコピーをお取りください。

5 申し込み後のスケジュール

2023年2月28日(火)	6月上旬	7月中旬より順次	10月13日(金)～17日(火)	10月18日(水)～21日(土)	開幕後～22日(日)
出展申込締め切り	出展者説明会	各種届出用紙	搬入期間	メカトロテックジャパン2023開催期間	搬出期間

※上記の出展申込締め切り日前であっても、満小間の場合は受け付けを終了いたします。

6 出展料金の支払い方法について

主催者が申込書を受領し出展承諾後、申込者に対して出展料金の半額を出展申込金として請求します。申込者は所定の振込先にお支払いください。また主催者は申込者に対して、出展料金から出展申込金を差し引いた残金を2023年5月1日以降に請求します。出展料金完納の確認をもって正式に契約成立とします。

※お支払いは銀行振り込みに限ります。「銀行のお振り込み控え」をもって領収書に代えさせていただきます。なお振り込み手数料は出展者の負担となります。

振込口座	三菱UFJ銀行 東支店 普通：0549202 口座名義：(株)ニュースダイジェスト社
振込期日	請求書発行日から1カ月以内

7 出展の取り消し、変更

出展の取り消しや小間数を変更される場合は、すみやかに事務局まで書面にてご連絡ください。出展申込締め切り日の翌日以降の取り消し、小間数変更については別途キャンセル費が必要です。詳細については、右の図をご参照ください。

- 出展申込締め切り日(2023年2月28日)まで……………キャンセル費無料
- 出展申込締め切り日の翌日(2023年3月1日)以降から ……出展料金の20%
出展者説明会の前日まで
- 出展者説明会(2023年6月上旬)当日以降※小間配置確定後…出展料金の100%



8 出展についての諸注意

1.出展小間数の調整について

申し込み小間数が会場収容力を超えた場合は、前回の出展実績などを踏まえた上で出展小間数を調整いたします。また、出展申し込みを受諾できない場合があります。あらかじめご了承ください。なお、主催者が申込者の小間数を調整する場合は、書面にてその旨を通知いたします。

2.小間配置の決定について

出展分野や会場構成などを総合的に考慮し、主催者が決定します。小間位置の指定などではできませんのでご了承ください。配置図は2023年6月上旬に予定する出展者説明会で発表します。

3.実演について

出展物の実演は周辺の安全を確保し、来場者や他の出展者の支障とならないよう注意してください。実演によって第三者に損害を与えた場合は、出展者の責任において解決してください。主催者が特に必要と認めた場合や安全の確保のために、実演の中止を指示することがあります。

4.天災・疫病・その他の不可抗力によるイベント中止について

主催者は、天災、疫病、その他の不可抗力が原因で展示会の開催が困難と判断した場合、会期を変更または中止することがあります。中止の場合、主催者は既に発生した経費を差し引き、出展料金を精算し、払い戻しますが、これによって生じた損害を補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

5.出展物の管理・保全について

主催者は、善良な管理者として警備員を配置するなど、会場全般の管理・保全に努めます。しかしながら、天災、不可抗力、盗難、紛失などの損害に対して、主催者は責任を負いかね、その損害を賠償しません。出展者は出展物の輸送、据え付け、組み立て、展示を通じ、出展物保護のために必要な保険を付すか、その他の必要な措置を講じてください。

6.共同出展者について

共同出展者の登録を希望する出展者は以下の定義を確認の上、事務局の承認を得てください。登録は出展小間数 1小間につき1社が上限です。登録料金は1社につき15,000円(+消費税)が必要です。

(1)共同出展者の定義

下記①～③すべての条件に該当する出展者

- ①同一小間内に出席する企業のうち、小間の非代表出展者
- ②小間内に自社製品の出展物(本パンフレットの5ページ目「申し込み要項」の「**2** 出展対象製品」に該当する製品)がある
- ③小間内に共同出展者の従業員などがいる

(2)共同出展者に付帯する項目

下表のウェブ・印刷物などに共同出展者の社名や出展情報を掲載します。小間番号の割り当てと動員用ツールの配布はありません。

項 目	共同出展者
ウェブ、印刷物への社名掲載(公式ウェブサイト、公式ガイドブック、動員パンフレット、会場内誘導看板)	○
公式ウェブサイト、公式ガイドブックへの個別情報の掲載	○
小間番号	× (代表出展者と同じ小間番号です)
動員用ツールの配布	× (代表出展者のみ配布します)

要項は次頁に続きます。続けてお読みください。

(3)登録方法について

登録を希望する出展者は「出展申込書」内に必要事項をご記入ください。出展申込締め切り日の翌日(2023年3月1日)以降の登録や変更はお受けできないことがございます。ご注意ください。

(4)登録料金の支払い方法について

申込書を受領し承諾後、代表出展者に対して登録料金(1社につき15,000円+消費税)を請求します。

※お支払いは銀行振り込みに限ります。「銀行のお振り込み控え」をもって領収書に代えさせていただきます。なお振り込み手数料は出展者の負担となります。

(5)注意事項

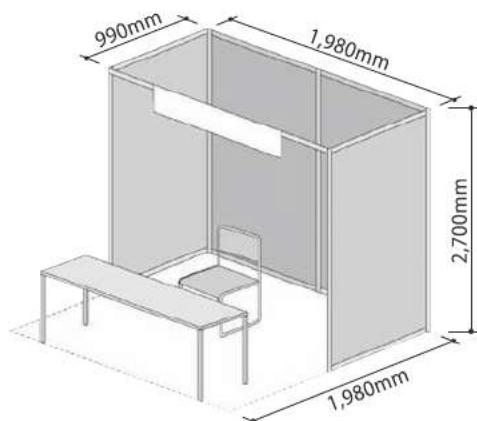
- ①ブランド名を共同出展者として登録することはできません。
- ②登録料金は主催者が共同出展の登録を承諾後、代表出展者に請求します。
- ③申し込みをはじめとする各種手続きは代表出展者が一括して行ってください。
- ④共同出展者の登録は出展小間数1小間につき1社が上限です。

中小企業支援ブースについて

1 ブース概要

本展では中小企業の出展を支援するために、最低限の展示設備を付帯した低料金のパッケージ小間を用意します。

募集定数	10社	※申し込み状況により募集定数を変更する場合があります。
出展料金	120,000円(+消費税)	※今回展より小間料金を改定しました
小間サイズ	幅1,980mm×奥行き1,980mm×高さ2,700mm	
対象	過去にMECTへの出展経験がなく、従業員30人以下で製造業を営む企業	
出展製品	自社開発製品や加工技術が分かる展示物(ワークサンプル、パネルなど)	



2 申し込み後の流れ

1.出展料金の支払い方法について

申込書受領後に、請求書を送付します。出展料金完納の確認をもって正式に契約成立とします。
※お支払いは銀行振り込みに限ります。「銀行のお振り込み控え」をもって領収書に代えさせていただきます。なお振り込み手数料は出展者の負担となります。

2.出展の取り消し

出展の取り消しをされる場合は、すみやかに事務局まで書面にてご連絡ください。出展申込締め切り日の翌日(2023年3月1日)以降の取り消しについては別途キャンセル費が必要です。詳細については、右の図をご参照ください。

振込口座

三菱UFJ銀行 東支店

普通：0549202

口座名義：(株)ニュースダイジェスト社

出展申込締め切り日の翌日(2023年3月1日)以降

入金時期	一括払い	
キャンセル費		出展料金の100%

新型コロナウイルス感染症対策について

出展者および来場者を含めた関係者の皆さまの安全を最優先に考え、今後の新型コロナウイルスの感染状況を注視し、状況に合わせた感染防止対策を講じながら、開催に向けて準備を進めます。
詳細につきましては公式ウェブサイト上で適宜ご案内します。

- 密になりにくいレイアウトプランを心掛けます。
- 入館者に感染の疑いが生じた際は施設が定める対応マニュアルに準拠し、適切に対応します。
- 受付など待機列が予想される場所には間隔目印を設置します。
- 感染拡大防止のため館内への入場を制限する場合があります。
- 各館会場出入り口などには、消毒設備を設置します。
- 会場内の空気循環のため、搬入出口を運営・安全面で支障がない範囲で定期的に開放します。

前回展 MECT2021 出展者一覧

※50音順(株式会社、有限会社などは省略)
※会社名は2021年当時のものとなります。

アイジーエヴァース	FNS	産機テクノス	多賀電気	ニッコー	マイスター
アイ・シー・エス	エフ・ビー・ツール	和泉産業	タカハシキカイ	日進工具	前田シェルサービス
アイゼン	江興トレーディング	三桂製作所	高広工業	日進製作所	牧野フライス精機
愛知産業	エム・ゲ・フランケン	サンゲン	タカマツエマ	白石バイオマス	牧野フライス製作所
葵精工	エムエーツール	サンメンテナンス工機	高松機械工業	日成電機製作所	マグネスケール
赤松電機製作所	MSTコーポレーション	三洋製作所	エフ・ティ・ジャパン	日東工器	マシンソル
アクセレントジャパン	エムケーセラ	山陽マシン	滝澤鉄工所	日本精工	松浦機械製作所
アサ電子工業	エレニックス	サンワケミカル	タクトテックス	日本精密機械工作	松岡カッター製作所
旭ダイヤモンド工業	エンシュウ	三輪鋳造	タクト	日本トムソン	マツダ
アステック	オーエスジー	三和商工	田倉工具製作所	日本ベアリング	松本機械工業
足立総業	オークマ	C&Gシステムズ	武田機械	日本ヴィジョン・エンジニアリング	Matrix Precision
JLC	OKK	CKD	タケミ	日本オートマチックマシン	マパール
アビコ技術研究所	大阪製罐	ジーシーティ	七洋油庄	日本金鋼硬質合金	丸一切削工具
アマダ	オーセンテック	CGTech	田中インポートグループ	日本ジッパーチュービング	丸栄機械製作所
アマダプレスシステム	太田義尾機械工業	ジーネット	谷テック	日本ジャバラ	丸紅情報システムズ
アマダマシナリー	オーツカ光学	ジーベックテクノロジー	田野井製作所	日本スピードショア	マルヨシマシナリ
アマノ	ODS	ジェイテクト	タンガロイ	日本超硬	マンヨーツール
アライドマテリアル	大菱計器製作所	ジェイビーシー	中央精機	日本ビスコ	三木ブリー
アルファミラージュ	オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン	AQUA・J	中京	日本レザボン	ミクロン精密
アルプスツール	大峰工業	ジェービーエムエンジニアリング	中部エアークリーナー	布目電機	三鷹光器
安藤	オカシギ	GENIO Solutions	中部部品加工協会	ノア	ミチヒラ
イースタン技研	岡本工作機械製作所	シオン	坂井製作所	ノガ・ウォーターズ	三井精機工業
イグス	小橋金属工業所	シギヤ精機製作所	サンデン・リテールシステム	ノダキ	三井ハイテック
育良精機	オプトン	シグマ	ベルブルー	ノリタケカンパニーリミテド	ミツトヨ
石田プレシジョン	オリオン機械	三菱商事テクノス	ツールドインスターナショナル	ハーディング	三菱電機
イスカルジャパン	カールツァイス	シチズンマシナリー	ZOLLER Japan	ハイウイン	三菱マテリアル
IZUSHI	貝印カミソリ	信濃製作所	ツカハラ エンジニアリング	パイオニア貿易	モニター
イズミコーポレーション	加藤研削工業	芝浦機械	ツガミ	パイオニアマシナリー	宮川工業
イチグチ	カトウ工機	嶋田鉄工所	津田駒工業	ハイマー・ジャパン	村上技研産業
伊藤彰産業	金型新聞社	JUKI	橋本メイフラン	ハインブッフ・ジャパン	ムラキ
伊藤精密製作所	カネックス刃物工業	シュンク・ジャパン	ツボサン	橋本テクニカル工業	村田機械
イネイブル	カネテック	聖和精機	ティアック	パスカル	メクトロン
イノバリア メトロロジ	兼房	シンクビジョン	TACC	長谷川機械製作所	メトロール
メトロテック	カプト工業	真誠	THK	羽根田商会	メディアシステムズ
イノフィス	蒲田工業	新東工業	DMG森精機	浜名エンジニアリング	森合精機
イリス	Kamogawa	スガツネ工業	TMW	三栄商事	モリタ
入曽精密	カワテック	スギノマシン	トモエニシ・エクセリュションズ	モリマシナリー	MOLDINO
イワシタ	川本製作所	スギヤマ	帝国チャック	ブロキャスト	安田工業
イワタツール	関西工機	スター精密	データ・デザイン	ピーアンドシー	柳瀬
QMC	キーエンス	スピーディーターゲットグループ	テクノア	ピーシーテック	ヤマザキマザック
ツール・ディスカバリー	キソー	住友重機械ファインテック	テクノコート	ピーティーティー	光商会
T.T.E.	北川鉄工所	住友電気工業	テクノナカニシ	光商会	山善
磐田刃物	北村製作所	西部自動機器	テクノ21グループ	微細加工工業会	山田マシンツール
岩間工業所	キト	西部商工	テクノック	枚岡合金工具	山本科学工具研究社
岩本工業	キャムタス	西部電機	DYC JAPAN	ネクストサイエンス	彌満和製作所
小松鋼機	QVIジャパン	セイロジャパン	テラル	ファースト技研	ユーアイニクス
インターナショナルダイヤモンド	京セラ	ゼネテック	東亜精機工業	ファインマシーンカタオカ	ユーロテクノ
industria	共立精機	CERATIZIT Japan	東海空圧機器	ファクト	ブルカー・アリコナ社
インテグラ技術研究所	極東マシーンツール	先生精機	東京精機工作所	ファナック	ユキワ精工
インプラス	キラ・コーポレーション	そうざよう	東京精密	フォルマー・ジャパン	ユニオツール
インプローブ	空研	象印チェンブロック	東京精密	FUJI	ユニテックシステム
WinTool Japan	グーリングジャパン	ソディック	東京精密発條	不二機販	ユニテック・ジャパン
ヴェロソフトウェア	クル・テック	曾根田工業	東京彫刻工業	不二越	ユニパルス
DPテクノロジ	クマクラ工業	ソリッドツール	東野精機	富士精工	ユニマグテック
内山刃物	グリーンツール	第一産業	東陽	志賀機械工業	ヨシカフメイブル
宇都宮製作所	クレステック	第一測範製作所	東洋精機工業	フジツール	淀川電機製作所
瓜生製作	クロイツ	ダイジェット工業	トーヨーエテック	フジBC技研	ライノス
アキュティ	グローバル・パーツ	大昭和精機	トクビ製作所	二村機器	ラインアイ
永興電機工業	黒田精工	ダイセイ	戸田精機	ブライオリティ	RATTUNDE
エイテック	KFカーバイドジャパン	大島機工	豊田パンモップス	ブラザー工業	RAMPF Group Japan
エイト	工研・カズン	大東通商	トリオエンジニアリング	ブリックマン・ポンプ・ジャパン	日本フリーマン
AIソリューションズ	光洋機械工業	犬山精工	NaITO	ブルーム・ノボテスト	理研精機
エグロ	広和エムテック	ダイド	オダヤセイキ	フルタ電機	リスモツール
エスアンドエフ	興和機械	タイナテック	長島精工	フロージャパン	リタール
ビーシーエムウィレン	コスメック	大野精工	伸精機	ブロードリーフ	菱栄工業
レゴフィックス	コダマコーポレーション	ダイナミックツール	ナガセインテグレッタス	プロスト	菱高精機
SMC	小林ダイヤ	大日金属工業	中農製作所	HG TECHNOLOGY	ルビシルジャパン
SKS	小原歯車工業	ダイヤテスト・ジャパン	中村製作所	ブンリ	鈴峰
エステーリンク	Cominix	タイユ	ヘキサゴン・メトロロジー	平安コーポレーション	レコサポート
エヌアイシ・オートテック	コンテックフォーユー	太陽機工	ベッコフオートメーション	ヘキサゴン・メトロロジー	REGO-FIX
エヌ・エス・エス	近藤製作所	大和化成工業	ナベヤ	豊和工業	レニショー
NKワークス	サイダ・UMS	大和商会	南谷製作所	ホーコス	ロームヘルド・ハルダ
エヌティーエンジニアリング	サイトウ製作所	台湾機械工業同業公会	新潟精機	ホーン	碌々産業
エヌティーツール	サカエ	慶鴻機電工業	ニクニ	ホリベマシナリー	YKT
えのきだ	佐藤特殊製油	甲聖工業	西島	ボンダス・ジャパン	YG-1ジャパン
エパーケミカル工業	サトーパーツ	徳川機械	日刊工業新聞社	マーボス	フルターエワーグジャパン
エパオン	サンエール	徳士凸輪	日研工作所	マール・ジャパン	スチューダテック
エバ工業	三機	文成科技			Blohm Jung

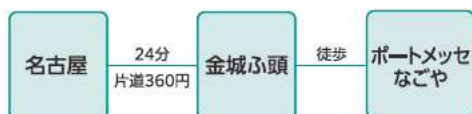
会場周辺MAP



会場アクセス



電車でお越しの方



名古屋駅乗り換えについてはあなみ線公式サイト
(名古屋駅で他社線からの乗換案内)をご確認ください。



車でお越しの方



■高速道路をご利用の場合

金城ふ頭駐車場へは名港中央ICを出てすぐ左
(信号手前)の専用道に入ってください。

■金城ふ頭駐車場 (5010台収容)

駐車料金	1時間 : 500円
	平日 : 1,000円上限 土、日、祝 : 1,500円上限
入出庫	24時間可



出展申込締め切り

2023年2月28日(火)

出展申込締め切り日前であっても、満小間の場合は受け付けを終了いたします。お早めにお申し込みください。

問い合わせ先

株式会社 **ニュースダイジェスト社 MECT事務局**
〒464-0075 名古屋市千種区内山3-5-3
TEL:(052)732-2455 FAX:(052)732-2457 E-mail:nd@mect-japan.com

愛知県機械工具商業協同組合

〒456-0032 名古屋市熱田区三本松町16-8
TEL:(052)889-6188 FAX:(052)889-6189

詳しくはウェブで

メカトロテックジャパン
mect-japan.com/2023



メカトロテックジャパン
公式 Facebook
facebook.com/mectjapan



メカトロテックジャパン
公式 Twitter
twitter.com/nd_mect

